

安全データシート

製品名 : Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺ Spectroquant®

作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 114834
 製品名 : Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺ Spectroquant® (Cd-1K)
 製品和名 : スペクトロクアント® カドミウム セル テスト 測定原理 : 測光分析 0.025 - 1.000 mg/l Cd (Cd-1K)
 会社名 : メルク株式会社
 住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
 製品取扱部門 : メルクミリポア事業本部
 MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
 電話番号 : 03-5434-5267
 F A X 番号 : 03-6369-8617
 製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性
 引火性液体 : 区分3
 健康に対する有害性
 急性毒性 (経皮) : 区分4
 急性毒性 (吸入) : 区分4
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分2
 生殖毒性 : 区分1B

シンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報

H226 引火性液体及び蒸気
 H312+H332 皮膚に接触したり吸入すると有害
 H319 強い眼刺激
 H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

注意書き

P201 使用前に取扱説明書入手すること。
 P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。 - 禁煙
 P302+P352 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石けんで洗うこと。
 P305+P351 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。
 P338 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合 : 医師の診断/手当てを受けること。

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
N,N-ジメチルホルムアミド	99.9%	HCON(CH ₃) ₂	(2)-680	公表	68-12-2	200-679-5

製品番号：114834
製造元：Merck KGaA
製品名：Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺
Spectroquant® (Cd-1K)



作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

4. 応急措置

吸入した場合：

直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。
呼吸が止まっている場合は、人工呼吸を行う。
必要ならば、酸素吸入を行う。
直ちに医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：

多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。
医師の診察を受ける。

眼に入った場合：

多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：

直ちに水(最大コップ2杯)を飲ませる。
活性炭(20-40gの10%懸濁液)を与える。
医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状：

刺激作用、胃腸障害

医師に対する特別な注意事項：

情報なし

5. 火災時の措置

消火剤：

炭酸ガス、泡、粉末

不適な消火剤：

特になし

特有の危険有害性：

可燃性物質。蒸気は空気より重く、床に沿って拡散する。
温度上昇により、空気と混合し爆発性混合物を生成する。
火災時に有害ガスまたは蒸気を発生する。

副生成物：

窒素酸化物

消火を行う者の保護：

適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：

霧状水で、発生する蒸気等の拡散を抑制する。
消火に用いた排水による、河川や地下水の汚染を防ぐ。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：

漏出物との接触を避ける。
蒸気を吸い込まないように注意する。
適切に換気すること。
熱、点火源を避ける。
作業の際には保護具を着用すること。

製品番号：114834
製造元：Merck KGaA
製品名：Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺
Spectroquant® (Cd-1K)



作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

環境に対する注意事項：

下水施設に流してはならない。爆発性。

回収・中和等：

排水口をふさぎ、飛散した漏出物は集め、ポンプで回収する。
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

その他：

廃棄物の処理については第13項を参照のこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

密閉化した設備または局所排気を用いる。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
炎、高温体、点火源との接触を避ける。
静電気の発生には注意を払うこと。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

衛生対策：

Sec. 8 ばく露防止措置の衛生対策 参照のこと。

保管：

容器は気密性を保つ。
換気のよい場所に保管する。
常温(15~25℃)で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：

設備対策：

取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。
関係法規に従い、十分な設備対策を行う。

衛生対策：

適切な保護具を着用し、安全に取り扱うこと。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為の処置を講ずること。

保護具：

保護眼鏡：

保護メガネを使用する。

保護手袋：

保護手袋を使用する。

呼吸用保護具：

蒸気発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

環境に対する注意事項：

下水施設に流してはならない。爆発性。

その他：

保護具は、作業場所、有害物の使用量や濃度に応じて選択すること。

9. 物理的及び化学的性質

形状	： 液体
色	： 茶褐色
臭い	： 微臭
密度	： ca. 0.95g/cm ³ (20°C)
pH	： ca. 7 (20°C)
蒸気圧	： データなし
沸点	： 153°C (1013 hPa) (ジメチルホルムアミド)
引火点	： 58°C (ジメチルホルムアミド)
自然発火点	： データなし
爆発限界	： 下限 データなし 上限 データなし
溶解性	： 水に溶ける。

その他

発火点	： 440°C (ジメチルホルムアミド)
爆発性	： 分類されない
酸化性	： なし

10. 安定性及び反応性

反応性：

加熱により、蒸気/空気と爆発性混合物を生成する。

安定性：

通常の手扱い条件下では安定である。

危険有害反応可能性：

激しく反応するおそれ：

アルカリ金属、ハロゲン、ハロゲン化物、還元剤、トリエチルアルミニウム、硝酸塩、金属酸化物、非金属酸化物、強酸化剤、ハロゲン化炭化水素

避けるべき条件：

熱

引火点マイナス15Kを臨界値とみなす。

混触危険物質：

データなし

危険有害な分解生成物：

火災時：第5項を参照のこと。

11. 有害性情報

急性毒性：

経口：

吸収される。
胃腸障害をおこす。

吸入：

粘膜を刺激するおそれがある。

経皮：

吸収される。

皮膚刺激性：

データなし

眼刺激性：

激しく刺激する。

製品番号 : 114834
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺
Spectroquant® (Cd-1K)



作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

感作性 :
データなし

生殖細胞変異原性 :
データなし

発がん性 :
データなし

生殖毒性 :
胎児に悪影響を及ぼすおそれがある。

特定標的臓器毒性-単回ばく露 :
データなし

特定標的臓器毒性-反復ばく露 :
データなし

吸引性呼吸器有害性 :
データなし

追加情報 :
毒性に関する量的なデータはない。
この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。
適切な安全衛生規定に従って取扱うこと。

1 2. 環境影響情報

生態毒性 :
データなし

残留性・分解性 :
データなし

生体蓄積性 :
データなし

移動性 :
データなし

PBTアセスメント :
化学的安全評価が不要または実施されていないため、PBT/vPvB 評価データはない。

その他 :
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装 :
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 3316
品名 : CHEMICAL KIT
クラス : 9/III

製品番号：114834
製造元：Merck KGaA
製品名：Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺
Spectroquant® (Cd-1K)



作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

国内規制：

消防法：第四類 第二石油類 III 水溶性

安全対策：

運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

消防法：第四類 第二石油類 III 水溶性

N,N-ジメチルホルムアミド

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)：第1種指定化学物質 政令番号：232

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：優先評価化学物質

労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質

労働安全衛生法第57条：表示対象物質

労働安全衛生法有機則：第2種有機溶剤等

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい

安全データシート

製品名 : Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺ Spectroquant®

作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 114834
 製品名 : Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺ Spectroquant® (Cd-2K)
 製品和名 : スペクトロクアント® カドミウム セル テスト 測定原理 : 測光分析 0.025 - 1.000 mg/l Cd (Cd-2K)
 会社名 : メルク株式会社
 住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
 製品取扱部門 : メルクミリポア事業本部
 MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
 電話番号 : 03-5434-5267
 FAX番号 : 03-6369-8617
 製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

急性毒性 (経口) : 区分4
 発がん性 : 区分2
 生殖毒性 : 区分2

環境に対する有害性

水生環境有害性 (慢性) : 区分2

シンボル



注意喚起語 警告

危険有害性情報

H302 飲み込むと有害
 H351 発がんのおそれの疑い
 H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

P273 環境への放出を避けること。
 P281 指定された個人用保護具を使用すること。
 P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合 : 医師の診断/手当てを受けること。

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 単一物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
チオ尿素	100%	H ₂ NCSNH ₂	(2)-1733	公表	62-56-6	200-543-5

4. 応急措置

吸入した場合 :

製品番号：114834
製造元：Merck KGaA
製品名：Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺
Spectroquant® (Cd-2K)



作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

直ちに空気の新鮮な場所へ移動させる。
医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：
多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。
医師の診察を受ける。

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。

飲み込んだ場合：
直ちに水(最大コップ2杯)を飲ませる。
医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状：
刺激作用、下痢、吐き気、嘔吐、胃腸障害

医師に対する特別な注意事項：
情報なし

5. 火災時の措置

消火剤：
水、炭酸ガス、泡、粉末

不適な消火剤：
特になし

特有の危険有害性：
可燃性物質
火災時に有害ガスまたは蒸気を発生する。

副生成物：
硫酸化物、窒素酸化物

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：
霧状水で、発生する蒸気等の拡散を抑制する。
消火に用いた排水による、河川や地下水の汚染を防ぐ。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：
漏出物との接触を避ける。
粉塵を吸い込まないように注意する。
粉塵を巻き上げないように注意する。
適切に換気すること。
作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：
排水口をふさぎ、飛散した漏出物は集め、ポンプで回収する。
乾燥した状態で収集し、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

その他：

製品番号：114834
製造元：Merck KGaA
製品名：Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺
Spectroquant® (Cd-2K)



作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

廃棄物の処理については第13項を参照のこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

密閉化した設備または局所排気を用いる。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

衛生対策：

Sec. 8 ばく露防止措置の衛生対策 参照のこと。

保管：

容器は気密性を保つ。
換気の良い場所に保管する。
常温(15~25°C)で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：

設備対策：

取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。
関係法規に従い、十分な設備対策を行う。

衛生対策：

適切な保護具を着用し、安全に取り扱うこと。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為の処置を講ずること。

保護具：

保護眼鏡：

保護メガネを使用する。

保護手袋：

保護手袋を使用する。

呼吸用保護具：

粉塵発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

環境に対する注意事項：

下水施設に流してはならない。

その他：

保護具は、作業場所、有害物の使用量や濃度に応じて選択すること。

9. 物理的及び化学的性質

形状	：	固体
色	：	無色
臭い	：	無臭
臭いの閾値	：	適用外
密度	：	1.405g/cm ³ (20°C)
pH	：	6~8 (50 g/l, 20°C)
蒸気圧	：	適用外 (20°C)
融点	：	169~173°C
沸点	：	適用外 (分解する)
引火点	：	適用外
自然発火点	：	データなし

製品番号：114834
製造元：Merck KGaA
製品名：Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺
Spectroquant® (Cd-2K)



作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

爆発限界 : 下限 適用外
 上限 適用外
オクタノール
／水分配係数 : log Pow : -0.92 (20°C)
バルク比重 : 640 kg/m³
溶解性 : 水に溶ける。
 137 g/l (20°C)

その他

発火点 : 440°C
爆発性 : 分類されない
酸化性 : なし

10. 安定性及び反応性

反応性：

粉塵爆発のおそれがある。

安定性：

通常の手扱い条件下では安定である。

危険有害反応可能性：

激しく反応するおそれ：
酸化剤、アクリルアルデヒド、硝酸、過酸化水素

避けるべき条件：

高熱により分解する。

混触危険物質：

データなし

危険有害な分解生成物：

火災時：第5項を参照のこと。

11. 有害性情報

急性毒性：

経口：

LD50(oral/rat) : 1750mg/Kg
吐き気、嘔吐、下痢、胃腸障害をおこす。
吸収される。

吸入：

呼吸器官を刺激するおそれがある。

経皮：

LD50(dermal/rabbit) : > 2800mg/Kg

皮膚刺激性：

ウサギを用いた試験：非刺激性

眼刺激性：

ウサギを用いた試験：わずかな刺激性

感作性：

ヒトによっては感作性を示す場合がある。

生殖細胞変異原性：

AMES試験：陰性

発がん性：

発がん性のおそれがある。

生殖毒性：

製品番号：114834
製造元：Merck KGaA
製品名：Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺
Spectroquant® (Cd-2K)



作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

胎児に悪影響を及ぼすおそれがある。

特定標的臓器毒性-単回ばく露：
データなし

特定標的臓器毒性-反復ばく露：
データなし

吸引性呼吸器有害性：
データなし

追加情報：
その他の有害性：
血液像の変化をおこす。
甲状腺、骨髄に障害をおこす。

その他：
適切な安全衛生規定に従って取扱うこと。

1 2. 環境影響情報

生態毒性：
LC50 10000 mg/l (96h)
ゼブラフィッシュ
EC50 35 mg/l (48h) (IUCLID)
ミジンコ
IC50 3.8~10 mg/l (72h) (IUCLID)
藻類
EC10 1265 mg/l (18h) (IUCLID)
細菌 (シュードモナス属)

残留性・分解性：
生分解性 0% (34d)
OECD TG 301C
難分解性である。
BOD 13 mg/g (5d) (IUCLID)

生体蓄積性：
log Pow -0.92 (20°C)
OECD TG 107
蓄積性は予測されない。

移動性：
データなし

PBTアセスメント：
化学的安全評価が不要または実施されていないため、PBT/vPvB 評価データはない。

その他：
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物：
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

製品番号 : 114834
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺
Spectroquant® (Cd-2K)



作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 3316
品名 : CHEMICAL KIT
クラス : 9/III

安全対策 :

運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

1 5. 適用法令

チオ尿素

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法) : 第1種指定化学物質 政令番号 : 245

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 : 優先評価化学物質

労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質

労働安全衛生法第57条 : 表示対象物質

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい

安全データシート

製品名 : Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺ Spectroquant®

作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 114834
製品名 : Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺ Spectroquant® (Cell Reagentgenz)
製品和名 : スペクトロクアント® カドミウム セル テスト 測定原理 : 測光分析 0.025 - 1.000 mg/l Cd (Cell Reagentgenz)
会社名 : メルク株式会社
住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
製品取扱部門 : メルクミリポア事業本部
MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
電話番号 : 03-5434-5267
FAX番号 : 03-6369-8617
製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分2

シンボル



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報

H319 強い眼刺激

注意書き

P305+P351 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。
P338 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
ポリ(オキシエチレン) = オクチルフェニルエー テル	1.9%	(C ₂ H ₄ O) _n C ₁₄ H ₂₂ O	(7)-172	公表	9002-93-1	
トリエタノールアミン	1.2%	C ₆ H ₁₅ NO ₃	(2)-308	公表	102-71-6	203-049-8
ホウ酸ナトリウム	1.5%	B ₄ Na ₂ O ₇	(1)-69	公表	1330-43-4	215-540-4

4. 応急措置

吸入した場合 :

直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。

皮膚に付着した場合 :

多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。

製品番号：114834
製造元：Merck KGaA
製品名：Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺
Spectroquant® (Cell Reagentenz)



作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：
直ちに水(最大コップ2杯)を飲ませる。
医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状：
刺激作用

医師に対する特別な注意事項：
情報なし

5. 火災時の措置

消火剤：
周辺の貯蔵品に適用される消火剤

不適な消火剤：
特になし

特有の危険有害性：
不燃性
火災時に有害な蒸気を発生する。

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：
消火に用いた排水による、河川や地下水の汚染を防ぐ。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：
蒸気を吸い込まないように注意する。
漏出物との接触を避ける。
作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：
排水口をふさぎ、飛散した漏出物は集め、ポンプで回収する。
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

その他：
廃棄物の処理については第13項を参照のこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

衛生対策：
Sec. 8 ばく露防止措置の衛生対策 参照のこと。

製品番号 : 114834
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺
Spectroquant® (Cell Reagentenz)



作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

保管 :
容器は気密性を保つ。
換気の良い場所に保管する。
常温 (15~25°C) で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置 :

設備対策 :
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。
関係法規に従い、十分な設備対策を行う。

衛生対策 :
適切な保護具を着用し、安全に取り扱うこと。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為の処置を講ずること。

保護具 :

保護眼鏡 :
保護メガネを使用する。

保護手袋 :
保護手袋を使用する。

呼吸用保護具 :
蒸気発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

環境に対する注意事項 :
下水施設に流してはならない。

その他 :
保護具は、作業場所、有害物の使用量や濃度に応じて選択すること。

9. 物理的及び化学的性質

形状 : 液体
色 : 無色
臭い : 無臭
密度 : ca. 1.016g/cm³ (20°C)
pH : ca. 9.5 (20°C)
蒸気圧 : データなし
沸点 : データなし
引火点 : データなし
自然発火点 : データなし
爆発限界 : 下限 データなし
 上限 データなし
溶解性 : データなし

その他

爆発性 : 分類されない
酸化性 : なし

10. 安定性及び反応性

安定性 :
通常の手扱い条件下では安定である。

危険有害反応可能性 :
一般的に水と反応することが知られている。

製品番号 : 114834
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺
Spectroquant® (Cell Reagentenz)



作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

避けるべき条件 :
データなし

混触危険物質 :
データなし

危険有害な分解生成物 :
データなし

1 1. 有害性情報

急性毒性 :

経口 :

LD50 (oral/rat) : 1800mg/Kg ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル
LD50 (oral/rat) : 1200mg/Kg (RTECS) ホウ酸ナトリウム

吸入 :

データなし

経皮 :

データなし

皮膚刺激性 :
データなし

眼刺激性 :
激しく刺激する。

感作性 :
データなし

生殖細胞変異原性 :
AMES試験 : 陰性 (IUCLID)
ホウ酸ナトリウム

発がん性 :
データなし

生殖毒性 :
データなし

特定標的臓器毒性-単回ばく露 :
データなし

特定標的臓器毒性-反復ばく露 :
データなし

吸引性呼吸器有害性 :
データなし

追加情報 :

毒性に関する量的なデータはない。

ホウ素化合物は一般に、再吸収により、吐き気、嘔吐、不安、痙攣、中枢神経障害、心臓血管障害をおこす。

この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。

適切な安全衛生規定に従って取扱うこと。

1 2. 環境影響情報

生態毒性 :

EC5 1.3 mg/l (72h) (IUCLID)

鞭毛虫類 (ホウ酸ナトリウム)

IC50 158 mg/l (96h) (IUCLID)

藻類 (ホウ酸ナトリウム)

製品番号 : 114834
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Cadmium Cell Test Method: photometric 0.025 - 1.000 mg/l Cd²⁺
Spectroquant® (Cell Reagentenz)



作成日 2002年05月16日
改訂日 2016年06月17日

ECO 15.8 mg/l (16h) (IUCLID)
細菌 (シュードモナス属) (ホウ酸ナトリウム)

残留性・分解性 :
データなし

生体蓄積性 :
データなし

移動性 :
データなし

PBTアセスメント :
化学的安全評価が不要または実施されていないため、PBT/vPvB 評価データはない。

その他 :
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装 :
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 3316
品名 : CHEMICAL KIT
クラス : 9/III

安全対策 :
運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

1 5. 適用法令

ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法) : 第1種指定化学物質 政令番号 : 408

トリエタノールアミン
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 : 優先評価化学物質
労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質
労働安全衛生法第57条 : 表示対象物質

ホウ酸ナトリウム
労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質
労働安全衛生法第57条 : 表示対象物質

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい